

## 右側結腸切除術を受ける患者さんまたはご家族の方へ 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正)」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 腹腔鏡下右側結腸切除の安全性に影響を与える因子に関する  
前向き観察研究

[研究代表機関名・長の氏名] 東京女子医科大学病院・病院長 丸 義朗

[研究代表者名・所属] 山口 茂樹・東京女子医科大学病院  
外科学講座下部消化管外科学分野

[研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名]  
京都大学医学部附属病院 消化管外科 准教授 肥田侯矢  
別紙1 参加施設リスト参照

[研究の目的] 腹腔鏡下右側結腸切除の安全性に影響を与える因子を解明するため。

[研究の方法]

対象となる患者さん

実施許可日から2026年5月31日までの期間に、研究参加施設(別紙1参照)で右側結腸癌に対し待機的に腹腔鏡科手術を受ける予定の方

利用する情報

施設情報(施設の種類、希望)

患者背景(診断名、年齢、性別、BMI、身体所見、既往歴・併存疾患、術前治療、腫瘍のステージ、血液検査結果、画像検査結果)

周術期成績(術式、術者、手術時間、出血量、手術初見、術後合併症)

術後経過、病理組織学的所見

○送付方法

この研究は、別紙1の研究施設で実施します。上記の情報は、セキュリティのかかったデータベースに登録され研究事務局のある北海道大学へ収集されます。

[研究実施期間]

実施許可日~2032年5月31日(登録締切日:2026年5月31日)

2024年5月23日(第2.0版)

(情報の利用開始：京都大学医学部附属病院長の実施許可日以降に提供します)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、2026年9月30日(症例登録締切後120日)までに以下にご連絡ください。

[研究資金・利益相反]

本研究は、腹腔鏡下大腸切除研究会の助成金、および、京都大学医学部附属病院消化管外科の運営費交付金で実施します。また、利益相反については「京都大学利益相反ポリシー」、「京都大学利益相反マネジメント」に従い「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

[東京女子医科大学病院(研究代表機関)の連絡先・相談窓口]

東京都新宿区河田町8-1

東京女子医科大学 外科学講座下部消化管外科学分野 担当医師 山口 茂樹

電話：03-3353-8111 FAX：03-3357-4950

[研究事務局の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院 消化器外科I 担当医師 市川 伸樹

電話：011-706-5927 FAX：011-717-7515

[当院の連絡先・相談窓口]

○研究課題への相談窓口

研究事務局

京都大学医学部附属病院 消化管外科 医局

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54

担当者：肥田 侯矢 藤田 覇留久 高見 拓矢

連絡先：075-751-3111(代)内線 7595

○京都大学の苦情等の相談窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

連絡先：075-751-4748

E-mail：[ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp)

2024年5月23日(第2.0版)

腹腔鏡下大腸切除研究会 プロジェクト研究

「腹腔鏡下右側結腸切除の安全性に影響を与える因子に関する前向き観察研究」

参加施設リスト

(五十音順に記載 敬称略)

	施設名	施設長	研究責任者
1	旭川医科大学 外科学講座 消化管外科学分野	西川祐司	庄中達也
2	石川県立中央病院 消化器外科	岡田俊英	寺井志郎
3	愛媛県立中央病院 消化器外科	中西徳彦	大畠将義
4	大分大学医学部附属病院 消化器・小児外科学講座	三股 浩光	猪股雅史
5	社会医療法人 警和会 大阪警察病院 消化器外科	澤 芳樹	松田 宙
6	大阪公立大学大学院 消化器外科	中村博亮	前田 清
7	香川大学医学部附属病院 消化器外科	門脇則光	近藤彰宏
8	鹿児島大学病院 消化器外科	坂本泰二	馬場研二
9	神奈川県立がんセンター 消化器外科	古瀬純司	塩澤学
10	金沢大学附属病院 消化管外科	吉崎智一	稲木紀幸
11	川崎市立多摩病院 消化器・一般外科	長島悟郎	四万村司
12	刈谷豊田総合病院 消化器外科	吉田憲生	廣川高久
13	がん・感染症センター都立駒込病院 大腸外科	戸井雅和	川合一茂
14	がん研究会有明病院 大腸外科	佐野 武	山口智弘
15	関西医科大学 下部消化管外科学講座	松田公志	渡邊 純
16	北里大学病院 下部消化管外科	高相晶士	内藤 剛
17	九州大学病院 臨床・腫瘍外科	中村雅史	水内祐介
18	京都大学 消化管外科	高折晃史	肥田侯矢
19	京都府立医科大学 消化器外科	佐和貞治	清水浩紀
20	久留米大学医学部 外科学講座	野村政壽	藤田文彦
21	群馬大学医学部附属病院 消化管外科	齋藤 繁	白石卓也
22	慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科	北川雄光	岡林剛史
23	県立広島病院 消化器外科	板本敏行	三口真司
24	厚生連高岡病院 消化器外科	柴田和彦	小竹優範
25	高知医療センター 消化器外科・一般外科	小野憲明	稲田 涼
26	社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市南部病院 外科	猿渡 力	虫明寛行
27	札幌医科大学附属病院 消化器・総合、乳腺・内分泌外科	渡辺 敦	竹政伊知朗
28	札幌厚生病院 外科	髭 修平	本間重紀
29	JCHO 大阪病院 外科	西田俊朗	井出義人
30	独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 消化器外科	山下素弘	小畠誉也
31	静岡県立総合病院 消化器外科	井上達秀	間 浩之
32	自治医科大学 消化器一般移植外科	川合謙介	堀江久永

2024年5月23日(第2.0版)

33	自治医科大学附属さいたま医療センター一般・消化器外科	遠藤俊輔	宮倉安幸
34	島根県立中央病院 外科・消化器外科	小阪真二	金澤旭宣
35	昭和大学藤が丘病院 消化器・一般外科	高橋寛	梅本岳宏
36	昭和大学横浜市北部病院 消化器センター	門倉光隆	澤田成彦
37	市立池田病院 消化器外科	尾下正秀	宗方幸二
38	市立大津市民病院 一般・乳腺・消化器外科	日野明彦	田中慶太郎
39	医療法人社団誠馨会 新東京病院 消化器外科	中尾達也	松本 寛
40	住友別子病院 外科	鈴木誠祐	赤本伸太郎
41	聖マリアンナ医科大学病院 消化器一般外科	大坪毅人	牧角良二
42	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 消化器・一般外科	原口直樹	内藤正規
43	立川病院 外科	片井 均	矢作雅史
44	帝京大学医学部附属病院 下部消化管外科	澤村 成史	落合 大樹
45	公益財団法人天理よろづ相談所 天理よろづ相談所病院「憩の家」 消化器外科	山中忠太郎	松末 亮
46	東京医科歯科大学 消化管外科学分野	藤井靖久	絹笠祐介
47	東京女子医科大学 外科学講座 下部消化管外科学分野	丸 義朗	山口茂樹
48	東邦大学医療センター佐倉病院 外科	吉田友英	佐藤 雄
49	東北医科薬科大学 消化器外科	佐藤賢一	辻仲真康
50	東北大学大学院 消化器外科学	張替秀朗	大沼 忍
51	東北労災病院 内視鏡外科	井樋栄二	松村直樹
52	富山市立富山市民病院 外科	家城恭彦	名倉慎人
53	名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科	郡健二郎	高橋広城
54	弘前大学医学部附属病院 消化器外科	袴田健一	三浦卓也
55	広島大学病院 消化器・移植外科	田中純子	下村 学
56	広島市立北部医療センター安佐市民病院 消化器外科	小野千秋	清水 亘
57	福井県済生会病院 外科	笠原善郎	宗本義則
58	福井県立病院 外科	道傳研司	島田麻里
59	福岡大学医学部 消化器外科	小玉正太	長谷川傑
60	同友会 藤沢湘南台病院 外科	熊切寛	五代天偉
61	北海道大学病院 消化器外科	渥美達也	市川伸樹
62	総合南東北病院 外科	寺西 寧	外館幸敏
63	箕面市立病院 外科	岡 義雄	團野克樹
64	山口大学 消化器・腫瘍外科	松永和人	永野浩昭
65	国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院 外科	長堀 薫	諏訪宏和
66	横浜市立大学 外科治療学教室	遠藤 格	風間慶祐
67	横浜市立大学 消化器・腫瘍外科学	遠藤 格	小澤真由美
68	横浜市立大学附属市民総合医療センター消化器病センター	榊原秀也	沼田正勝

69	淀川キリスト教病院 外科	藤原 寛	古谷晃伸
----	--------------	------	------

2024年5月23日現在

注： 腹腔鏡下大腸切除研究会参加施設を試験参加の有資格とする。  
各施設の研究体制は、各施設での施設長実施許可時資料にて詳細を規定し確定とする。